

べく一月八日新聞紙に掲載廣告したるに海員有志家機關長水戸三郎氏は金百圓を寄附せらるる新年宴會の當日(二月九日)楠社門前カフェーラジアルに於て受領したり
依て直に左の受領書及び禮狀を贈呈す

領 收 書

一金壹百圓也

右金額日本海員組合創立費トシテ御寄附被下正ニ拜受仕候也

大正十年一月九日

神戸市相生町五丁目五六七

日本海員組合創立事務所印

水戸 三郎殿

禮 狀

大正十年一月十五日

日本海員組合創立實行委員一同御

水戸 三郎殿

謹啓仕候

陳者此度日本海員組合創立するに當り多大なる御後援を給はり尚ほ且つ創立費の内へ金壹百圓御寄附被下誠に難有實行委員一同の深く感謝に堪えざる次第に御座候

就ては本組合の實現に對し着々其の歩を進め居候に付き何卒此後共一層の御援助相仰ぎ度御願申上候
右乍略儀粗筆を以て御禮申上度如斯御座候 敬具

緊急委員會開催御通知

大正十年一月十一日午後六時開會

拜啓新年早々御多忙之處甚だ恐縮の至りに候へ共日本海員組合設立の實行に關し緊急御協議申上度義相出來候に付き萬障御繰合せの上是非右定刻迄に御出席相成度此段御案内申上候也
追て横濱側代表者も出席致すべく候間左様御承知下され度候

副委員長 龜井 司

神戸市上澤通七丁目七五

田 源 記殿

神戸市東川崎町四丁目

山下 鷹次 郎殿

神戸市相生町四丁目一七三

松 元 徳 三殿

神戸市東出町二丁目機關部員同盟會

福 森 庄 太郎殿

神戸市楠町三丁目二入海員博濟會

三 和 國 章殿

神戸市大同町二丁目六

宮 崎 勝 之 殿

大正十年一月十一日